

2003 IASF ウィメンズ・セーリング委員会 報告

戸張 房子

1. ウィメンズ・フォーラム

ウィメンズ・セーリング委員会の前に ISAF 女性委員全員が集まって意見交換 をする ウィメンズ・フォーラム が開催された。女性のセーラーは増えているが、MNA の役員はもとより、レース・オフィシャル (IU, IJ, IRO, IM) が非常に少ない。女性をもっと増やすためのプロモーション・プランを検討する - 昨年イタリアで開催して好評だったウィメンズ・セミナー (女性向けレース運営セミナー) などを毎年実施する、など。

2. ISAF 女性役員の増員

ポール・ヘンダーソン会長からの提案 「ISAF 副会長の内最低 2 名は女性とする。カウンシルの 25%は女性とする」ことに全員一致で賛成した。但し、女性の人数を確保するだけでなく、組織での活動に積極的に参加する人を見つけ、援助する必要性も話し合った。

3. 2008 オリンピック種目

2008 年北京オリンピックの女子種目について、2004 年と同様にすることで賛成した。キール・ボート、ダブル・ハンド、シングル・ハンド、ウィンドサーフィンの 4 種目。

4. ミックス・セーリング

ここ 3 年間にわたりヘンダーソン会長から出されているミックス・セーリングについて、現在の「オープン種目 (男女どちらでも出場可)」を本当に女性でも乗りこなせる艇種としてミックス・セーリングにすることを希望。

5. 女性セーリング促進運動の資金

女性セーリング促進運動のための活動資金が必要である。その半分は自分たちで集め半分は ISAF に出してもらおう。集めた資金の半額を活動に使用し、使った分は毎年資金集めを継続することで常に一定額を持つようにする。ISAF から資金拠出が可能であるかどうかを調査し、可能であれば実質的計画をたてることで賛成。

6. 女性とスポーツ国際会議

2006 年 6 月 11~16 日に熊本で開催される、第 4 回女性とスポーツ国際会議に戸張が ISAF 代表で出席する。

以上